

令和7年度長崎県高等学校新人体育大会第60回水泳競技
兼第87回末弘杯全九州高等学校選手権新人水泳競技大会長崎県予選
実施要項

1 主 催 長崎県高等学校体育連盟・長崎県教育委員会・(一社)長崎県水泳連盟

2 後 援 長崎市教育委員会・長崎市水泳連盟

3 主 管 長崎県高等学校体育連盟水泳専門部

4 日 時 (1) 令和7年9月6日(土)
① プール開門 8時30分
② 開 会 式 実施しない
③ 競 技 開 始 10時15分
④ 成 績 発 表 競技終了後
※ 競技開始時間は申し込みにより遅らせることがある。

5 会 場 長崎市民総合プール(公認50mプール)：長崎市松山町2-2

6 競 技 種 目 (1) 正規種目(得点種目)と非正規種目(非得点種目)を実施する。
① 正規種目とは本大会の正式種目である。但し、男子1500m自由形と女子800m自由形は末弘杯全九州高等学校選手権新人水泳競技大会(以下、「末弘杯」とする)につながらない。

正規種目	男子	女子
	距離(参加標準記録)	距離(参加標準記録)
自 由 形	50m (26.26) 100m (57.41)	50m (30.23) 100m (1:06.38)
	200m (2:06.26) 400m (4:35.10)	200m (2:25.21) 400m (5:18.39)
	1500m	800m
背 泳 ぎ	100m (1:06.15) 200m (2:31.03)	100m (1:16.19) 200m (2:49.99)
平 泳 ぎ	100m (1:10.70) 200m (2:40.55)	100m (1:26.29) 200m (3:11.19)
バ タ フ ラ イ	100m (1:02.07) 200m (2:32.49)	100m (1:17.59) 200m (2:51.39)
個 人 メ ド レ ー	200m (2:25.28) 400m (5:09.79)	200m (2:55.44) 400m (6:08.89)
フ リ ー リ レ ー	4×100m (3:59.17)	4×100m (4:33.07)
メ ド レ ー リ レ ー	4×100m (4:28.55)	4×100m (5:16.09)

② 非正規種目とは本大会の正式種目ではないが、末弘杯につながる予選種目である。

非正規種目	男子	女子
	距離(参加標準記録)	距離(参加標準記録)
自 由 形	50m (26.26)	50m (30.23)
背 泳 ぎ	50m (31.94)	50m (37.29)
平 泳 ぎ	50m (33.19)	50m (41.81)
バ タ フ ラ イ	50m (28.82)	50m (34.19)

(2) 末弘杯の参加資格

- ① 正規種目・非正規種目のタイム決勝・タイムレースを問わず、上記の末弘杯参加標準記録を突破した者、またはチーム。
- ② 正規種目のタイム決勝において、1位、2位、3位の入賞者またはチーム。但し、男子1500m自由形と女子800m自由形は除く。
- ③ 正規種目の50m自由形と非正規種目の50m自由形を対県リレー選手選考レースとし、男女各上位4名を対県リレー代表、次位の2名を補欠とする。
- ④ 正規種目の50m自由形に出場した選手は、非正規種目の50m自由形に出場することはできない。(非正規種目の50m背泳ぎ・50m平泳ぎ・50mバタフライは出場できる。)
- ⑤ 正規種目の50m自由形以外に出場した選手は、非正規種目の50m自由形で参加標準記録を突破すれば参加資格を得られる。

7 競技日程

9月6日(土)							
1	女子	4×100m フリーリレー	タイム決勝	25	女子	400m 自由形	タイム決勝
2	男子	〃	〃	26	男子	〃	〃
3	女子	800m 自由形	〃	27	女子	100m 背泳ぎ	〃
4	男子	1500m 自由形	〃	28	男子	〃	〃
5	女子	200m 背泳ぎ	〃	29	女子	100m 平泳ぎ	〃
6	男子	〃	〃	30	男子	〃	〃
7	女子	200m 平泳ぎ	〃	31	女子	100m バタフライ	〃
8	男子	〃	〃	32	男子	〃	〃
9	女子	200m バタフライ	〃	33	女子	100m 自由形	〃
10	男子	〃	〃	34	男子	〃	〃
11	女子	200m 自由形	〃	35	女子	200m 個人メドレー	〃
12	男子	〃	〃	36	男子	〃	〃
13	女子	50m 自由形	〃	37	女子	4×100m メドレーリレー	〃
14	男子	〃	〃	38	男子	〃	〃
15	女子	400m 個人メドレー	〃	※この日程を基本とするが、申し込みにより変更する場合もある。 ※末弘杯の競技順序を確認のうえエントリーすること。			
16	男子	〃	〃				
17	女子	50m 背泳ぎ	タイムレース				
18	男子	〃	〃				
19	女子	50m 平泳ぎ	〃				
20	男子	〃	〃				
21	女子	50m バタフライ	〃				
22	男子	〃	〃				
23	女子	50m 自由形	〃				
24	男子	〃	〃				

8 競技規則

2025年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則による。

9 競技方法

- (1) 男女別の学校対抗とし、得点・順位の決定方法は、以下による。
 正規種目の個人種目は1位8点、2位7点・・・、8位1点とし、リレー種目は1位16点、2位14点、・・・、8位2点とする。同着の場合は、次の順位を欠位とし、得点は欠位の得点を加え等分した得点をそれぞれに与える。非正規種目には得点は与えない。総合得点の最も多い学校を優勝校とする。
 総合得点が同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。
 - ① リレー種目による得点の多い学校
 - ② 各種目の入賞者数の多い学校(但し、リレー種目は4と計算する。)
 - ③ 1位の数
 - ④ 2位の数(以下、8位までこれにならう。)
- (2) 競技はすべてタイム決勝とする。
- (3) 競技は8レーンとする。

10 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

11 参加資格

- (1) 選手は、長崎県高等学校体育連盟及び長崎県水泳連盟に加盟している学校の生徒で、令和7年度(公財)日本水泳連盟競技者登録を完了した者に限る。
- (2) 年齢は、平成19年4月2日以降に生まれた者で、1、2年在学生徒に限る。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チームの編成において全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 転校後1年未満の者は参加を認めない。但し、一家転住などやむを得ない場合は、長崎県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。
- (5) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する校長の承認を必要とする。
- (6) 参加者の特例による学校の参加については、長崎県高等学校新人体育大会開催基準要項のとおりとする。
- (7) その他は、大会申し合わせ事項による。

- 12 参加制限 (1) 正規種目は、1校1種目3名以内、1名2種目以内(但し、リレー種目を除く)とする。
 (2) 非正規種目への出場は、正規種目に出場することを条件とする。
 (3) 補欠の申し込みは各正規種目とも1名とする。補欠は非正規種目に出場できる。なお、正選手を補欠に申し込むことはできない。
 (4) 男子1500m自由形は22分30秒、女子800m自由形は13分20秒以内に泳げる選手の出場を原則とする。タイムオーバーの選手については得点より除外する。
 (5) リレーは個人種目に出場する選手から選ぶこと。リレーのみの出場は認めない。
- 13 参加申込 (1) 申込書類 A 「参加種目別一覧表及び学校長認知書」(Excelファイル)
 B 「競技会申込集計表」(WebSWMSYS)
 C 「個人種目申込一覧表」(WebSWMSYS)
 D 「リレー種目申込一覧表」(WebSWMSYS) (リレー出場校のみ)
 E 「エントリー種目数」(WebSWMSYS)
 (2) 申込方法 ① 実施要項に添付されたA「参加種目別一覧表及び学校長認知書」(Excelファイル)に必要事項を記入する。
 ② (公財)日本水泳連盟の「WebSWMSYS」によるエントリーも行い、B「競技会申込集計表」、C「個人種目申込一覧表」、D「リレー種目申込一覧表」(リレー出場校のみ)、E「エントリー種目数」を作成する。
 i) WebSWMSYSでは、エントリーする種目の「クラス」を「未設定」から「01得点種目」か「02非得点種目」に切り替える。
 ii) 「非正規種目の50m自由形」のエントリーは、WebSWMSYSでは「100m個人メドレー」にエントリーする。
 iii) 補欠のエントリーは、WebSWMSYSでは「リレーのみ」にチェック☑を入れる。
 ③ A「参加種目別一覧表及び学校長認知書」と(公財)日本水泳連盟の「WebSWMSYS」にエントリーした内容が一致しているか確認する。
 i) 申し込み後の変更は一切認めない。出場種目等に誤りがないか確認する。
 ii) A「参加種目別一覧表及び学校長認知書」と「WebSWMSYS」の内容が異なっているときは、A「参加種目別一覧表及び学校長認知書」を優先する。
 ④ 申込書類ABCDEを各1部作成し、高体連水泳専門部専門委員長までメールで提出する。なお、押印はなくてよい。
 i) メール送信の際は、申込書類AはExcelファイルのまま、申込書類BCDEはPDFファイル(できればBCDEを1つのPDFファイル)にして送信する。
 ⑤ 申込書類ABCDE各1部は各校で保管しておく。その際、申込書類Aには押印しておくこと。
 ⑥ 参加料は大会当日の納入でよい。
 (3) 申込先 長崎県高体連水泳専門部専門委員長
 長崎県立諫早商業高等学校 富永 透
 TEL:0957-26-1304
 携帯:090-3463-1615
 アドレス1:kansho__suiei@yahoo. co. jp
 アドレス2:tominaga1155@news. ed. jp
 (4) 申込期限 令和7年8月8日(金)必着
- 14 参加料 1人 500円 (補欠も含む)
- 15 表彰 (1) 男女とも各正規種目の第3位までを表彰し、賞状を授与する。
 (2) 総合成績
 男女とも優勝校及び第2位・第3位の学校を表彰し、賞状を授与する。優勝校には優勝旗を授与する。
- 16 宿泊 各校で手配する。
- 17 諸会議 (1) 組合せ会議 ① 日時 令和7年8月26日(火)～27日(水) (予定)
 ② 会場 長崎県立諫早商業高等学校 北斗寮 (予定)
 (2) 監督者会議 ① 日時 令和7年9月6日(土) 9時15分
 ※ 時間は申し込みにより遅らせることがある。
 ② 会場 長崎市民総合プール 会議室

18 公式練習

	9月6日(土)
長崎市民総合プール メインプール 50m屋内 8レーン	8時30分～10時00分 昼休み
長崎市民総合プール サブプール 25m屋内 7レーン	8時30分～ 競技終了

(1) 9月6日(土)の8時30分～10時00分のメインプール・サブプールの使用は、レーンを割り振る。

19 連絡事項

- (1) 参加校は各学校とも競技役員を1名以上出すこと。
- (2) プログラムの無償配布は、参加選手10名未満のチームには1部、10名以上のチームには2部配布する。
- (3) 参加者は健康保険証を持参すること。
- (4) 引率責任者は、選手の行動に対して責任を負うものとする。
- (5) 成績発表の服装は各高校のユニフォームとする。
- (6) 貴重品については、各校で管理すること。
- (7) ロッカー・プールサイドでの履物の使用は禁止する。但し、競技役員・補助員は許可する。
- (8) 会場や観覧席を汚さないようにする。ゴミ等は各校で責任をもって処理をする。
- (9) 控え場所は、各チームに割り当てる。各チーム・個人ともに十分な間隔を取ること。屋内プールサイドでの飲食は不可とする。
- (10) レースのときは、FINA(国際水泳連盟)の公認した水着(「FINA承認マーク」が付いている)を着用すること。
- (11) テーピング等の使用は禁止する。(医師の証明書があっても認めない)審判長の承認が無ければ、身体上のいかなるテープも許されない。
- (12) 所属チーム以外のチーム名が入った、水着・ウェア・キャップ・持ち物を会場内に持ち込むことはできない。
- (13) 長崎県高等学校新人体育大会水泳競技参加申込書に記載される生徒の個人情報について
利用目的 ・大会競技プログラムへの掲載
・参加資格の確認(年齢・転校等)
・競技成績に公表(学校名、氏名、学年、性別、成績(記録))
- (14) 感染防止対策について
 - ① 各チーム・個人において感染症等の拡大防止に努めること。
 - ② 発熱・体調不良がある場合は入場しないこと。
- (15) 観客について
 - ① 出場選手の保護者・関係者のみ許可をする。
 - ② 観戦は指定の場所のみとし、係・補助員の指示に従うこと。

※ 状況によっては、無観客とすることがある。
- (16) 入場者は上記「連絡事項」の内容を遵守すること。(顧問は選手・保護者に伝達すること)

20 末弘杯参加に関する特例措置

- (1) 学校行事等で今大会に出場できない場合
 - ① まずは高体連水泳専門部専門委員長に早めに申し出ること。
 - ② 当該年度の4月1日～今大会の前日までに長水路の公認大会で末弘杯の参加標準記録を突破している種目に関しては末弘杯の参加を認める。
 - ③ リレーに関しては、リレーメンバーの当該年度の4月1日～今大会の前日までの長水路の公認大会でのベストタイムの合計が末弘杯の参加標準記録を突破している場合に末弘杯の参加を認める。
 - ④ 上記①②の特例措置を利用する場合でも今大会へのエントリーを行うこと。実際のレースは棄権として取り扱う。この場合、参加費は発生しないものとする。
- (2) 50m種目について
 - ① 「50m自由形」は「正規種目」か「非正規種目」のどちらかにしかエントリーできない。
 - ② 「末弘杯対県リレー」に出場したい者は「正規種目50m自由形」か「非正規種目50m自由形」のどちらかにエントリーしなければならない。
 - ③ 「末弘杯対県リレー」の選手の選考は「正規種目50m自由形」と「非正規種目50m自由形」を合わせたランキング上位順に選考する。
 - ④ 末弘杯のエントリーには「1校1種目3名以内」の参加制限があるので、50m種目のエントリーは気を付けること。

- ⑤ 当該年度の4月1日～今大会の前日までに長水路の公認大会で末弘杯の参加標準記録を「突破していないとき」
- i) 正規50m自由形・非正規50m自由形・50m背泳ぎ・50m平泳ぎ・50mバタフライにエントリー
 - a 当日泳いで、参加標準記録を切った場合 →○参加を認める
 - b 当日泳いで、参加標準記録を切れなかった場合 →×参加を認めない
 - c 当日泳がなかった場合 →×参加を認めない
- ⑥ 当該年度の4月1日～今大会の前日までに長水路の公認大会で末弘杯の参加標準記録を「突破しているとき」
- i) 非正規50m自由形・50m背泳ぎ・50m平泳ぎ・50mバタフライにエントリー
 - a 当日泳いで、参加標準記録を切った場合 →○参加を認める
 - b 当日泳いで、参加標準記録を切れなかった場合 →×参加を認めない
 - c 当日泳がなかった場合 →○参加を認める
 - ii) 正規50m自由形にエントリー
 - a 当日泳いで、参加標準記録を切った場合 →○参加を認める
 - b 当日泳いで、参加標準記録を切れなかった場合 →×参加を認めない
 - c 当日泳がなかった場合 →×参加を認めない